

○よかったこと

- ✓ いろいろな角度から意見を聞いて参考になった。
- ✓ 北杜市のこれからのあるべき姿を見据えて話をしてくれる方がいた。
- ✓ 公共施設の見直しをしなければ、今後成り立たないことが理解できた。
- ✓ 公共施設の整理が必要と考えている人が多いことがわかった。
- ✓ 市の考えが少しわかった。
- ✓ 日頃意見を言う場がないので、この活動自体がよかった。

△よくなかったこと

- ✓ 参加者が少なかった（欠席者が多かった）。
- ✓ これから活躍する若い人がメンバーにいない。
- ✓ 資料の事前配布がなく、準備ができなかった。
- ✓ 公共施設に関する情報が少ない。
- ✓ もう少し検討するポイントを絞った方がよい。
- ✓ 話し合う時間が足りなかった。

! これからの進め方への提案

- ✓ 今回と同じ方法で次回も進めてほしい。
- ✓ 若い人を含め、参加者を増やしてほしい。
- ✓ 事前に資料を配布してほしい。
- ✓ 個別施設の利用状況や収支を知りたい。
- ✓ 他自治体の動向を知りたい。
- ✓ テーマや論点、対象施設を具体的に絞ってほしい。事前周知もしてほしい。
- ✓ もう少し議論する時間を増やしてほしい。
- ✓ 市の公共交通等と一体的に検討してほしい。

? 質問など

- ✓ ワークショップの意見や提案はどう反映されるのか（実績作りやガス抜きにならぬよう）
- ✓ 施設の築年数や利用状況、維持管理コスト等を教えてほしい。
- ✓ 市の考えも教えてほしい。



次回予告 第2回ワークショップは“身近な公共施設を考える”

次回の第2回ワークショップは、市民が利用する身近な公共施設を対象とし、主にサービス維持とコスト削減の両立に向けての手法を話し合ってください。

第1回に参加された方はもとより、第1回に参加できなかった方も含めて、皆様のご参加をお待ちしています。

《開催日時・場所》

開催地区	日時	場所
明野・須玉地区	平成31年2月9日(土) 10:00~12:00	明野総合支所 2階大会議室
高根・大泉地区	平成31年2月10日(日) 10:00~12:00	高根総合支所 2階大会議室
長坂・小淵沢地区	平成31年2月10日(日) 15:00~17:00	長坂町農村環境 改善センター
白州・武川地区	平成31年2月9日(土) 15:00~17:00	甲斐駒センター せせらぎ

《発行》

北杜市企画部企画課

電話：0551-42-1321 E-mail：kikaku@city.hokuto.yamanashi.jp FAX：0551-42-1129

テーマ：

公共施設の再編・ 最適配置について アイデアを共有する

北杜市の公共施設のあり方を考える市民参加のワークショップを開催しました。

第1回目は、公共施設の現状や再編等の必要性を共有した上で、市全体の視点から幅広く再編や最適配置に関する意見やアイデアを出し合いました。

第1回ワークショップ

2019年1月19日(土)
1月20日(日)

参加者数：53名

- 1 開会
- 2 あいさつ・スタッフ紹介
- 3 資料説明
- 4 本日の進め方
- 5 話し合い(グループワーク)
- 6 グループ発表
- 7 次回の予定など
- 8 閉会

公共施設（建築物）の再編・最適配置に関わる意見を出し合いました

■明野・須玉地区

意見の概要

●期待する点・不安な点

- ・公共施設の再編でスポーツ等の交流が増え、活発化するのではないか。
- ・明野は元々小さい村だったので公共施設の再編でまちがさみしくならないか不安。
- ・複合化や統合は初期コストがかかるのではないかな。
- ・公共施設への移動手段が不便になるのは困る。

●優先的に行う施設

- ・総合支所の有効活用（議場等）や統合が必要。
- ・中央公民館や埋蔵文化財センターの有効活用。
- ・市営住宅は再編のターゲットとして、古いものは再編してはどうか。
- ・農業施設は法人化を検討してはどうか。

●重視してほしいこと

- ・施設の老朽化の状況。
- ・経費削減と市民サービスのバランス。
- ・少子・高齢化に対応した利用ニーズ。
- ・コミュニティの活性化、住民の幸せ、生きがいの最大化。
- ・みんなが行きやすい立地・適地。
- ・交流人口の拡大。
- ・地域毎に求められる必要機能。

●再編のアイデア

- ・公共交通の充実。
- ・民間への売却などでスリム化を。

■白州・武川地区

意見の概要

●期待する点・不安な点

- ・税金の無駄使いを減らすことに期待。
- ・現状や将来を考えると再編はやむを得ない。
- ・地域バランスのよい再編を期待する。
- ・サービスが悪くならないか不安。
- ・施設へのアクセス（移動）が不便にならないか心配。

●優先的に行う施設

- ・産業系施設は数が多く検討の余地がある。温泉施設は利用者が少ない所は検討が必要。
- ・利用されていない体育施設や空き室の多い市営住宅、重複しているホール等は検討が必要。
- ・庁舎・支所の問題が大きい。
- ・小・中学校は検討の余地がある。
- ・集会施設の効率的活用を検討してはどうか。
- ・人件費のかかる図書館はインターネットを活用しては、
- ・病院や介護施設は残す。又は、民間に任せてはどうか。

●重視してほしいこと

- ・利用者が多い施設は残すべき。
- ・高齢者が集う施設は必要。
- ・機能が重複している施設は減らす。
- ・コストや老朽状況を切り口に考える。

●再編のアイデア

- ・指定管理など民活を進める。
- ・定住者（施設利用の需要）を増やす。
- ・地域間で類似施設の共有を考える。



■高根・大泉地区

意見の概要

●期待する点・不安な点

- ・再編を早急に進めてほしい。
- ・デマンドバス等と連携したコンパクトシティ化に期待。
- ・サービスが低下しないようにしてほしい。

●優先的に行う施設

- ・温泉施設の統廃合や複合化を考えてはどうか。
- ・子育て施設は増やすべき。学校との複合化を考えてはどうか。
- ・高齢者の憩い・コミュニケーションの場は必要。
- ・歴史資料等は各地区で持つ必要はない。
- ・スポーツ施設や類似する文化施設、集会施設、図書館は、集約化・大規模化して利用促進につなげる。
- ・中学校は統合を検討する余地がある。

●重視してほしいこと

- ・利用度の低い施設から再編を考える。
- ・民間のノウハウをできるだけ使う。
- ・重複する同じような施設は統合する。
- ・将来のまちづくり像との整合。
- ・収益性や費用対効果の観点が大切。

●再編のアイデア

- ・若い人を呼び込める施設のリノベーションを考える。
- ・図書館で軽食をとれるようにする。
- ・長期の展望ができるよう指定管理の期間を延ばす。
- ・交通利便性を高める。
- ・民間への売却、ネーミングライツの活用を検討してはどうか。
- ・ITを活用した施設運営で効率化と利用促進を図る。
- ・スポーツ交流でまちを活性化させる。

■長坂・小淵沢地区

意見の概要

●期待する点・不安な点

- ・統廃合による市民サービスの向上に期待。
- ・移動手段の確保が課題。
- ・会議室や会合場所が今より確保しづらくなるか心配。
- ・民間に譲渡して維持管理が適正にされるか不安。

●優先的に行う施設

- ・総合支所等の再編が必要。
- ・中学校の統合の検討が必要。
- ・利用が少なく維持管理コストのかかる温泉やスポーツ施設の統合等を考える。
- ・公民館は地元に譲渡してはどうか。
- ・古い市営住宅は解体して土地を有効活用してはどうか。

●重視してほしいこと

- ・建物の安全性や利用・活用の状況を重視する。
- ・市の財政との兼ね合いを考慮すべき。お金のかかる施設は手放していく。
- ・類似施設の重複を整理する。
- ・市の組織毎でなく横断的に検討する。

●再編のアイデア

- ・地域の特色を活かした再編を望む。
- ・施設の複合化で魅力向上を図る。
- ・交通利便性のよい場所に施設を集約する。
- ・民営化や利用団体への譲渡を検討していくべき。
- ・施設の利用案内や広報を充実させ利用率を上げる。
- ・施設の改修等に市民ボランティアを活用する。
- ・スポーツ施設を健康づくりや交流の場として活用する。

